

ボンディング工事の基本作業条件（アフロート工事 － AFT シール）

1. 弊社の工事範囲

- ① AFT シール装置の開放
- ② シールリングの接着交換
- ③ シール装置ケーシングの再組立
- ④ リークテスト立会

2. 船主殿の工事手配事項（造船所・関係省庁・関係団体への手配必要事項含む）

- ① 岸壁、錨地における工事許可の取得。（関係省庁、関係団体等）
- ② 船尾トリムの実施。（シール装置下面より海面まで約 1 M）
- ③ 船尾管 AFT シール装置付近の足場の設置（添付図参照）
- ④ ロープガードの取り外し、ボンディングデバイス用電源（単相 220V・1kw AC）
- ⑤ 電源とボンディングヒーターケーブルの電気配線（緑線はアース）
- ⑥ 夜間作業照明、一般工具類借用（必要な場合）、ウェス(5kg 程度)、洗い油(約 5 リットル)
- ⑦ 海面汚染防止処置(油受け、オイルフェンス等 － 工事中に船尾管の油が滴下する恐れがあります。)
- ⑧ 作業補助員 1 名以上(常時)

2. 船主殿の安全措置実施事項

- ① ボンディング工事中の、推進軸のターニング禁止
- ② 推進軸ターニング時の事前連絡方法の確立
- ③ 船尾管付近における塗装、サンドブラスト、プロペラ等の輻輳工事禁止
- ④ 船尾管システム油の完全排出
- ⑤ ボンディングデバイス用電気アースラインの確保
- ⑥ 救命胴衣および救命浮輪の準備
- ⑦ 洋上工事の安全監視員配備（作業完了まで昼夜常駐）
- ⑧ 安全照明灯
- ⑨ 洋上における安全作業の実施に必要な教育、説明の実施。（サービス員および作業員に対して）
- ⑩ 緊急連絡先・連絡方法の確立
- ⑪ 船尾管付近と岸壁・本船間の安全通路・通船の常時確保（天候の急変あるいは緊急時にサービス員が随時岸壁あるいは本船にすみやかに退避できるようご配慮ください。）

3. その他

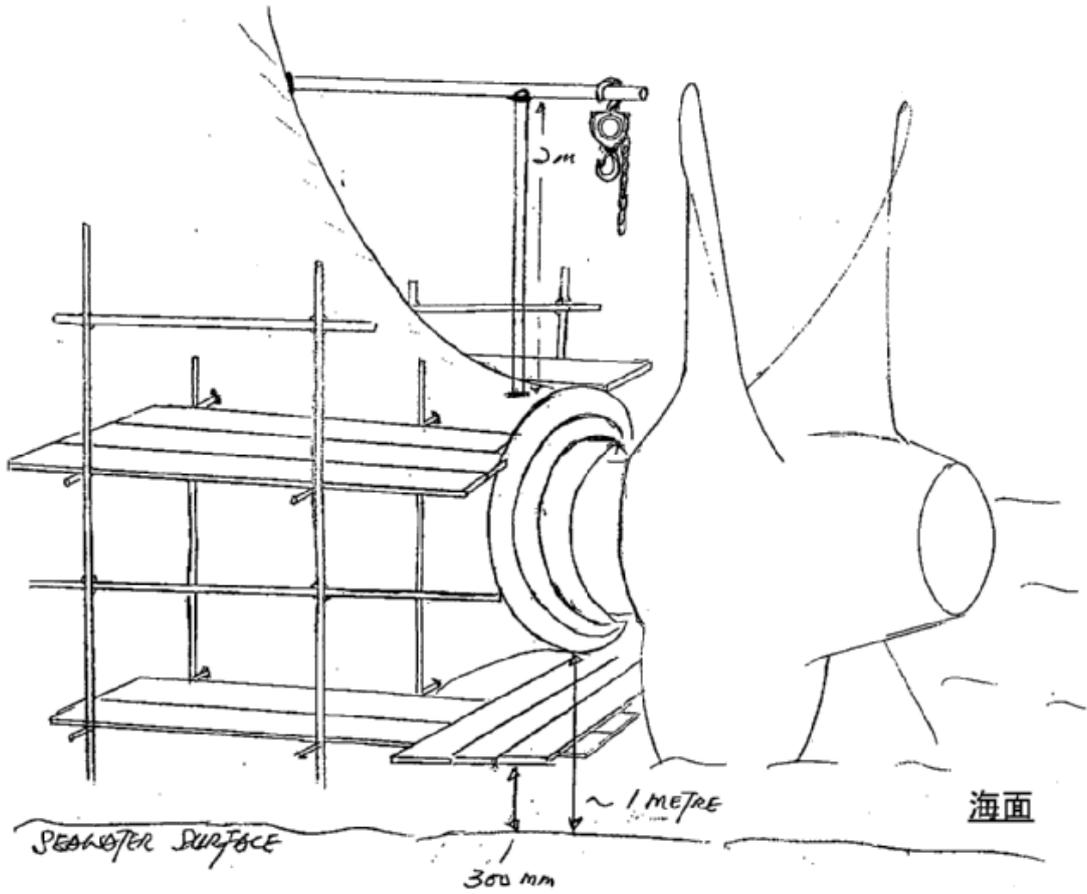
- ① 弊社工事範囲の所要時間の目安は 15 時間 ～ 20 時間です。（工事の中断時間は除く）
- ② 必要な場合には、本船と陸地間の交通手段の手配をお願いします。
- ③ 海上気象が急変し、サービス員が危険と感じた場合には、工事を一時中断し現場から退避して、天候の回復まで待機することがあります。（退避の目安－風力階級 4 以上 P.3/3 参照）
- ④ ③により退避する場合には、船尾管への海水の浸入を防ぐ処置を行います。
- ⑤ 工事が連続して 8 時間以上におよぶ場合には、サービス員のための休憩所を提供ください。
- ⑥ また、工事が深夜におよぶ場合には、仮眠所の提供をお願いします。
- ⑦ 付近に適当な売店等がない場合には、サービス員に対して水、食事等の提供を御願い致します。
- ⑧ 安全作業の確保ができない場合、それが修正されるまで着工ができないことをご了承ください。

以 上

アフロート工事用作業足場 (AFT シール)

船名 : _____

STAGING SKETCH - PLEASE ERECT STAGING AS PER SKETCH BELOW:



風力階級表(ビューフォート風力階級表)

風力階級	開けた平らな地面から10mの高さにおける相当風速		説 明		およその波高(m)
	ノット (kt)	(m/s)	陸 上	海 上	
0	1未満	0.3未満	静穏、煙はまっすぐに昇る。	鏡のような海面。	—
1	1~4未満	0.3~1.6未満	風向は、煙がなびくのでわかるが風見には感じない。	うろこのようなさざなみができるが、波がしらにあわはない。	0.1 (0.1)
2	4~7未満	1.6~3.4未満	顔に風を感じる。木の葉が動く。風見も動き出す。	小波のちいさいもので、まだ短いがはっきりしてくる。波がしらはなめらかに見え、砕けていない。	0.2 (0.3)
3	7~11未満	3.4~5.5未満	木の葉や細い小枝が絶えず動く。軽い旗が開く。	小波の大きいもの。波がしらが砕けはじめる。あわはガラスのように見える。ところどころ白波が現れてくることもある。	0.6(1)
4	11~17未満	5.5~8.0未満	砂ぼこりが立ち、紙片が舞い上がる。小枝が動く。	波のちいさいもので、長くなる。白波がかなり多くなる。	1(1.5)
5	17~22未満	8.0~10.8未満	葉のあるかん木がゆれはじめる。池や沼の水面に波がしらが立つ。	波の中ぐらいのもので、いっそうはっきりして長くなる。白波がたくさん現れる。(しぶきを生ずることもある)	2(2.5)
6	22~28未満	10.8~13.9未満	大枝が動く。電線がなる。かさはさしにくい。	波の大きいものができはじめる。いたるところで白くあわだった波がしらの範囲がいっそう広がる。(しぶきを生ずることが多い)	3(4)
7	28~34未満	13.9~17.2未満	樹木全体がゆれる。風に向かって歩きにくい。	波はますます大きくなり、波がしらが砕けてできた白いあわはずじをひいて風下に吹き流される。	4(5.5)
8	34~41未満	17.2~20.8未満	小枝が折れる。風に向かって歩けない。	大波のややちいさいもので、長さが長くなる。波がしらの端は砕けて水けむりとなりはじめる。あわは明りようなずじをひいて風下に吹き流される。	5.5 (7.5)
9	41~48未満	20.8~24.5未満	人家にわずかの損害が起こる。(煙突が倒れ、かわらがはがれる)	大波。あわは濃いずじをひいて風下に吹き流される。波がしらはのめり、くずれ落ち、逆巻きはじめる。しぶきのため視程がそこなわれることもある。	7(10)
10	48~56未満	24.5~28.5未満	陸地の内部ではめづらしい。樹木が根こそぎになる。人家に大損害がおこる。	波がしらが長くなるのしかかるような非常に高い大波。大きなかたまりとなったあわは濃い白色のずじをひいて風下に吹き流される。海面は全体として白く見える。波のくずれかたは、はげしく衝動的になる。視程はそこなわれる。	9(12.5)
11	56~64未満	28.5~32.7未満	めったに起こらない。広い範囲の破壊を伴う。	山のように高い大波。(中小船舶は、一時波の陰にみえなくなることもある) 海面は、風下に吹き流された長い白色のあわのかたまりで完全におおわれる。いたるところで波がしらの端が吹き飛ばされて水けむりとなる。視程はそこなわれる。	11.5 (16)
12	64以上	32.7以上	-----	大気はあわとしぶきが充満する。海面は吹きとぶしぶきのために完全に白くなる。視程は著しくそこなわれる。	14(-)